

第7回スポーツの価値を基盤とした授業づくりワークショップ ～スクールプロジェクト～ (スポーツ庁委託事業)

開催日： 2022年1月29日(土) 10:00～17:00

開催方法： ①対面 と ②オンライン でのハイブリット形式

会場： ①日本青年館ホテル ルームブルー (東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)

<https://nippon-seinenkan.or.jp/>

②オンライン (Zoom)

主催： スポーツ庁、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

協力： 九州体育・保健体育ネットワーク研究会

<背景・目的>

平成29年3月に文部科学省より発表された第二期スポーツ基本計画では、その1つのキーワードとして、「スポーツの価値」が掲げられています。そして、そのスポーツの価値を通して、自分自身の人生や社会へ良い影響を与えること、世界とつながること、未来を創造していくことが記載されています。

さらに、我が国の高等学校学習指導要領には、平成25年度よりスポーツの価値という視点からの「ドーピング/アンチ・ドーピング」の指導内容が明記されています。令和4年度より年次進行で実施される新学習指導要領においても、「スポーツの価値とドーピング」「スポーツの高潔さ」が学習内容に明記されており、スポーツに関わる全ての人に、スポーツの価値を一層高める関わり方が求められていることを理解する重要性が示されています。

本セッションでは、「スポーツの価値を基盤とした授業(スポーツ庁委託事業)」を実施している先生方の実践例を共有いただき、参加者にご自身のフィールドで実践につなげていただけるよう具体的なイメージを持っていただくこと、および国内におけるアンチ・ドーピング教育の情報共有を目的としています。また、グループワークを通して、スポーツの価値を基盤とした教育のさらなる可能性について検討します。

本セッションを通して、これまで同様報告書を作成し、各実践例とワークショップを通じた授業づくりを広く共有し、スポーツの価値を基盤とした教育の推進を行っていきます。

<プログラム（予定）>

9:45	受付開始
10:00-10:10	開会挨拶
10:10-10:55	スポーツの価値を基盤とした授業づくりと実践例 ・3校からの発表予定（各校15分）
10:55-11:10	Tokyo2020でのブース実施報告：「スポーツの価値を基盤とした授業づくり」実践例、教材等紹介
11:10-11:20	休憩
11:20-12:10	「スポーツの価値を基盤とした教育」とアンチ・ドーピング教育の今後の展望（仮題） 佐藤 豊（桐蔭横浜大学 教授）
12:10-12:15	質疑応答
12:15-13:30	昼休憩
13:30-14:20	「スポーツの価値」について考えを深める授業（活動）体験
14:20-14:30	質疑応答
14:30-16:45	授業・活動づくりグループワークおよびプレゼンテーション - グループワーク導入・説明 - グループワーク - プレゼンテーション・意見交換・質疑応答
16:45-16:55	講評 佐藤 豊（桐蔭横浜大学 教授）
16:55-17:00	閉会挨拶 日本アンチ・ドーピング機構

- ※ Zoomへのアクセスは、**開始15分前（9時45分）**から入室可能です。
- ※ 本会場は、外部からの飲食の持ち込みが禁止となります。会場にて昼食を取られることをご希望の方は、申し込みフォームにてその旨をチェックする項目がございます。
- ※ 記録および報告書作成、当機構SNSでの発信のため撮影、録画を行います。ご理解、ご了承の程よろしくお願いいたします。

この研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことはありません。

[水泳、サッカー、スノーボード、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック(コーチ4のみ)、チアリーディング(コーチ3のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2021年4月1日現在)

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

当日、登録番号がわかるものを必ずご持参ください